

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科： 地理歴史 科目： 日本史探究 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 A 組～ F 組 選択

教科担当者： 赤迫

使用教科書：（ 日本史探究 高校日本史 山川出版社 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目 日本史探究 の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|--|--|--|
| 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。 | 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。 | 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|-------------|--|---|---|---|---|---|----------|
| | | | | | | | |
| 1 学 期 | 単元 原始・古代の日本と東アジア 【知識及び技能】 原始・古代の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 原始・古代の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 原始・古代の日本と東アジアについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。 | ・指導事項 日本のあけぼの・古墳とヤマト政権・律令国家の形成・貴族政治の展開 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど | ○ | ○ | ○ | 23 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | 中世の日本と世界 【知識及び技能】 中世の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 中世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 中世の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中世の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。 | ・指導事項 院政と武士の進出・武家政権の成立・武家社会の成長 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシートの記述、グループ活動への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど | ○ | ○ | ○ | 23 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 | |
| | 近世の日本と世界 【知識及び技能】 近世の政治や社会、文化の特色や変容について理解している。 近世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身に付けている。 | ・指導事項 近世の幕開け・幕藩体制の成立と展開・幕藩体制の動揺 ・教材 教科書・補助教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 小テストや定期考査の素点 【思考・判断・表現】 ワークシートの記述、グループ活動等への取り組み状況と成果物、自主用ノートなど資料などを参考に自ら考察し、根拠を示しながら表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 | | | | |

